PHP 超入門理解度テスト(プログラム作成)

テスト範囲: 当スクールの PHP 超入門までの内容 実施日: 年 月 日(曜日) 資料作成者:神田 IT スクール コンテンツ開発部 開始時間: 時 分 終了時間: 時 分 制限時間: 50分 タイピングチェック制限時間: 10分 座席番号: 氏名: 会社名: タイピングレベル: <<テストの流れ>> ※eclipse を使用して、プログラムを作成してください。 ※テキストは使ってよい。インターネットは使ってはいけません。 ※制限時間は厳守してください。 ※取得した PDF ファイルを「Adobe Acrobat Reader DC」で開いてください。 ★Adobe Acrobat Reader DC の使い方については下記でご確認ください。 URL: https://drive.google.com/drive/u/2/folders/1j28jbwdwSGZpxSlozVrvxgm5rS_BfRN5 Step1 ■上記で記入する項目を記入したかどうか確認し、以下にチェックを入れて下さい。 □「実施日」を記入しました。 ※通学時のみ □「開始時間」「終了時間」を記入しました。 ※通学時のみ □「座席番号」を記入しました。 ※通学時のみ □「氏名」を記入しました。 □「会社名」を記入しました。 ■配布されたテスト資料が表紙を含めて5ページで構成されているか確認します。 Step2 ■Eclipse のプロジェクトエクスプローラーのファイルは全てバックアップを取り、削除します。 Step3 ■プロジェクト「super_intro_test_名字のローマ字」を作って問題を解き、プログラムを完成させます。 Step4 ■制限時間は厳守してください。 Step5 すべてのプログラムが完成、もしくは制限時間に達したら作業を止めます。 ※ただし、残り数行で書き終わる等、目途が立っている場合は最後まで仕上げていただいて構いません。 ■「タイピングレベル」の確認をします。 Step6 『腕試しレベルチェック』のページを開き、レベルチェックを行って下さい。(制限時間:10分) https://www.e-typing.ne.jp/roma/check/ ■レベルチェック実施後、結果が出たら、本紙上部の「タイピングレベル」に結果を記入して下さい。 Step7 ※ テスト実施の度に、レベルの確認を行います。 ★研修期間中、あと3回、レベルの確認があります。 今回のレベルを上回るように、継続して日々練習を行って下さい。 ※ 到達目標レベルは、「A-」以上です。 ■本紙と作成したプロジェクトを講師に提出して下さい。 Step8 ※ 作成したプロジェクトは zip で圧縮し、提出フォームから提出して下さい。

※ 自宅学習の方は、記入内容に漏れがないか確認してから本ファイルを上書き保存し、

プロジェクトと同じフォルダに格納して zip で圧縮し、提出フォームから提出して下さい。

※下記のファイル作成例を参考に、ファイル作成を行ってください。

ファイル作成例

ファイル名: echoHello.php

作成仕様: \$message に格納された「こんにちは」という文字列を表示する

実行結果

こんにちは

> echoHello.php

1: <?php

2: // 日本語文字化け対策 ↓この処理は全てのファイルで必ず記述してください。記述しないと日本語が文字化けします。

3: header("Content-Type: text/html; charset=UTF-8");

4:

5: // 変数に文字を格納

6: \$message = 'こんにちは';

7:

8: // 変数に格納した文字を出力

9: echo \$message;

10: ?>

問1 以下の仕様と実行結果から echoConversion.php を作成しなさい。

ソースコード

①ソースフォルダ : super_intro_test_名字のローマ字

②ファイル名: echoConversion.php

③アクセス URL: http://localhost/super_intro_test_名字のローマ字/echoConversion.php

作成仕様

・変数 inputNum に坪数として 15.5 を格納し、

変数 resultNum に、坪を平方メートルに変換した時の値を代入する処理を作成する。

※坪を平方メートルに変換する時は、坪数の変数 inputNum に 3.30578 を掛け算してください。

※実行結果の通りになるようにメッセージを出力させてください。

※坪や平方メートルは単位の名前なので、そのまま文字列として出力させてください。

実行結果

15.5 坪は 51.23959 平方メートルです。

問2 以下の仕様と実行結果から formSeasonResult.php を作成しなさい。

ソースコード

①ソースフォルダ : super_intro_test_名字のローマ字

②ファイル名: formSeasonResult.php

③アクセス URL: http://localhost/super_intro_test_名字のローマ字/formSeasonResult.php

作成仕様

以下の仕様を基に画面を作成します。

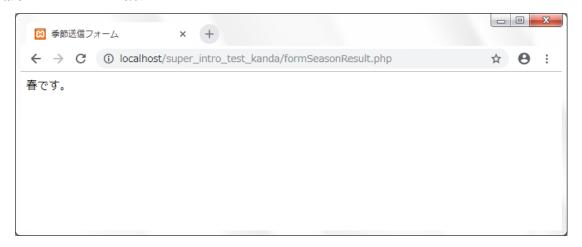
- ・変数 month に $1\sim12$ のランダムな数値を生成して代入する。
- ・変数 month の値に応じてメッセージを表示する処理を作成する。

※実行結果の通りになるようにメッセージを表示させてください。

※変数 month の判定条件は以下の通りです。

- ・3が代入された場合、「春です。」を出力する。
- ・6が代入された場合、「夏です。」を出力する。
- ・9が代入された場合、「秋です。」を出力する。
- ・12 が代入された場合、「冬です。」を出力する。
- ・上記以外の数字が代入された場合、「季節未設定です。」を出力する。

実行結果(3が代入された場合)



問3 以下の仕様と実行結果から formSeason.php を作成し、

問 2 で作成した formSeasonResult.php を修正しなさい。

ソースコード

①ソースフォルダ : super_intro_test_名字のローマ字

②ファイル名: formSeason.php

③アクセス URL : http://localhost/super_intro_test_名字のローマ字/formSeason.php

作成仕様

以下の仕様を基に画面を作成します。

- ・「月」を入力する1つのテキストボックスと送信ボタンを作成する。
- ・送信ボタンをクリックした場合は「**GET 送信**」で、送信先は「formSeasonResult.php」に 送信されるように設定する。

実行結果



ソースコード

①ソースフォルダ : super_intro_test_名字のローマ字

②ファイル名: formSeasonResult.php

③アクセス方法 : formSeason.php からの画面遷移でアクセスされる

作成仕様

問2で作成したプログラムを以下の仕様を基に修正します。

- ・変数 monthに 1~12 のランダムな数値を生成して代入する処理をコメントアウトする。
- ・GET 送信された「月」の値を変数 month に代入する。

実行結果 (formSeason.php で 3 を入力した場合)



以上、お疲れ様でした。